

医療法人事業報告書等届

令和 5 年 6 月 26 日

静岡県知事 川勝 平太 様

医療法人の名称 医療法人社団桑寿会
主たる事務所の所在地 静岡県下田市柿崎字大登 997-2
代表者の氏名 理事長 荒井充

令和 4 年度
第 32 期 の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団桑寿会
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☐ その他
 ③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 静岡県下田市柿崎字大登 997 番地の 2
- (3) 設立認可年月日 平成 3 年 12 月 13 日
- (4) 設立登記年月日 平成 3 年 12 月 20 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	荒井 充	下田温泉病院管理者兼下田温泉病院介護医療院管理者
理 事	坂倉 三吉	
同	山名 弘行	
監 事	桑原 淑子	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 7 条第 1 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 9 条の 4 参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	下田温泉病院	静岡県下田市柿崎字大登 997 番地の 2	療養病床 40 床 [医療保険 40 床]
介護医療院	下田温泉病院介護医療院	静岡県下田市柿崎字大登 997 番地の 2	入所定員 60 名

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
下田訪問看護ステーション	静岡県下田市柿崎字大登 997-2	休業中

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月22日 令和3年度決算の決定

令和4年12月9日 定款の変更

令和5年3月14日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

注）以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(4) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和4年12月9日 下田温泉病院 介護療養型医療施設 60床返還

〃 下田温泉病院介護医療院 60床開設

(5) その他

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 2

法人名 医療法人社団 桑寿会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県下田市柿崎字大登997-2

財 産 目 録

(令和5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	463,767 千円
2. 負 債 額	596,407 千円
3. 純 資 産 額	△132,640 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	107,063
B 固 定 資 産	356,704
C 資 産 合 計 (A+B)	463,767
D 負 債 合 計	596,407
E 純 資 産 (C-D)	△ 132,640

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 桑寿会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県下田市柿崎字大登997-2

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	107,062	I 流動負債	129,917
現金及び預金	20,164	支払手形	0
事業未収金	80,913	買掛金	1,320
有価証券	0	短期借入金	75,400
たな卸資産	1,149	未払金	28,809
前渡金	0	未払費用	14,395
前払費用	525	未払法人税等	202
繰延税金資産	0	未払消費税等	2,254
その他の流動資産	4,309	繰延税金負債	0
II 固定資産	356,704	前受金	0
1 有形固定資産	352,767	預り金	7,535
建物	163,093	前受収益	0
構築物	1,849	〇〇引当金	0
医療用器械備品	0	その他の流動負債	0
その他の器械備品	6,145	II 固定負債	466,490
車両及び船舶	53	医療機関債	0
土地	181,626	長期借入金	458,490
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	0	〇〇引当金	0
2 無形固定資産	526	その他の固定負債	8,000
借地権	0	負債合計	596,407
ソフトウェア	0	純資産の部	
その他の無形固定資産	526	科 目	金 額
3 その他の資産	3,409	I 出資金	69,000
有価証券	0	II 積立金	△ 201,640
長期貸付金	0	代替基金	0
役員等長期貸付金	0	〇〇積立金	0
長期前払費用	0	繰越利益積立金	△ 201,640
繰延税金資産	0	III 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	3,409	その他有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
資産合計	463,767	純資産合計	△ 132,640
		負債・純資産合計	463,767

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人社団 桑寿会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県下田市柿崎字大登997-2

損 益 計 算 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		566,650
2 事業費用		
(1)事業費	589,679	
(2)本部費		589,679
本来業務事業損失		23,028
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		23,028
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	35,454	35,454
III 事業外費用		
支払利息	9,870	
その他の事業外費用		9,870
経常利益		2,555
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	497	497
税引前当期純利益		3,053
法人税・住民税及び事業税	202	
法人税等調整額		202
当期純利益		2,850

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団桑寿会

理事長 荒井 充 殿

私は、医療法人社団桑寿会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月19日

医療法人社団桑寿会

監事 桑原 徹